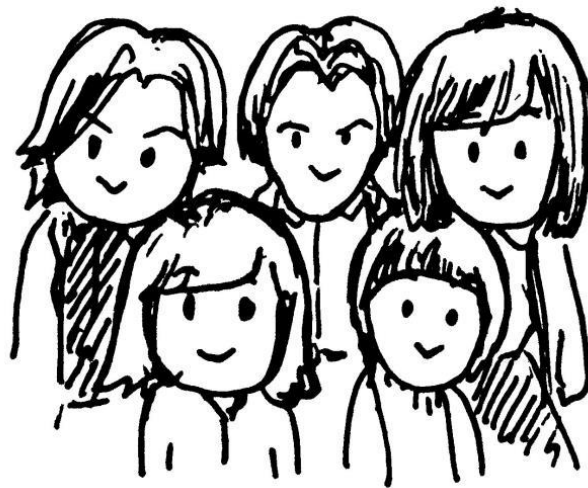


令和6年度 地域おこし協力隊活動報告会



企画振興部文化・スポーツ振興課文化振興係

佐野・山崎・目黒・小沢・山本

わたしたち、文化振興係所属の地域おこし協力隊です！



さの ゆうと
佐野 悠斗

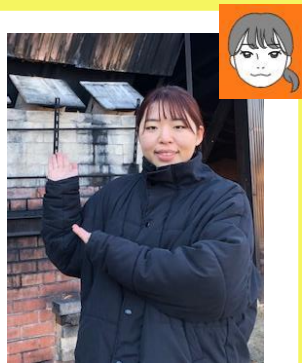
令和5年4月1日～

出身:東京都北区

武蔵野美術大学卒業後、教授の紹介で、新卒で東御市へ。大学では美術館の運営やキュレーションを専攻。

東御のココが好き！

夜の静けさ
星空の美しさ



やまざき まゆ
山崎 麻由

令和5年4月1日～

出身:新潟県糸魚川市

大学進学で東京へ。卒業後は岡山県の美術館に就職し、イベントの企画やガイドツアーを担当。コロナ禍を経て東御市へ。

季節の色や音の変化
新鮮な山の幸



めぐろ けいこ
目黒 慶子

令和5年12月1日～

出身:群馬県嬬恋村

大学進学で千葉へ。卒業後は一般企業に就職。就活後に刀剣に興味を持ち始め、刀剣の仕事を目指して東御市へ。

美味しい野菜や果物
山々の景色



おざわ なごみ
小沢 和実

令和6年4月1日～

出身:埼玉県戸田市

東京の美術大学に進学。主に「地域の文化資源や施設とひとを繋ぐ取り組み」について学ぶ中で、教授の紹介で東御市へ。

四季折々の景色や夜景
旬の野菜



やまもと りくと
山本 陸人

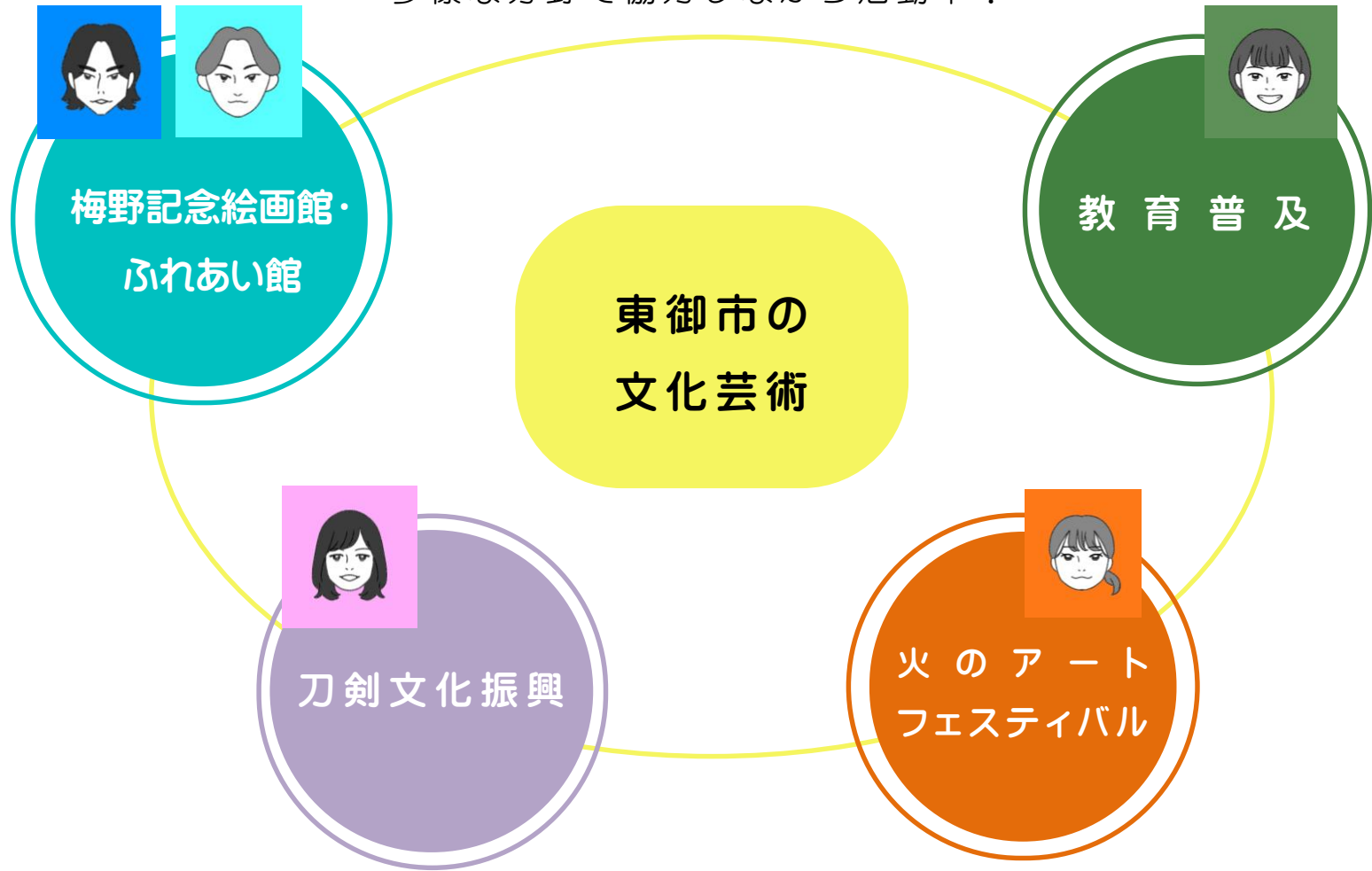
令和6年7月1日～

出身:東京都日野市

帝京大学に進学。美術史を学び、日本近現代の人形芸術を研究。同大学院在学中に東御市へ。

明神池越しに見える
町と山々の風景

多様な分野で協力しながら活動中！



梅野記念絵画館・ふれあい館



佐野・山本

ミッション

- 地域との親和性の高い展覧会や催事の企画・運営
- 地域と美術館を繋ぎ、市内の文化芸術の振興を図る

主な活動

- ・学芸業務を主とした運営業務全般
(調査・研究、作品の借用・返却作業、展示作業、教育普及、受付業務等)
- ・展覧会、イベントを含めた年間計画の作成

■ 杣雅司展

■東信濃工芸作家展

■魅惑のモダン・デザイン展

●ナイトミュージアムの開催(年9回)

[illegible]

5月11日(土)
～
7月15日(月・祝)

佐藤文音展 ふしぎな絵本と版画の世界

代表作である絵本『不思議なニャーチカ』の原画を中心に、版画作品やイラストレーションなど約50点の作品を展示。

関連して、版画ワークショップや作家の公開制作等を実施。



遠い風の旋律 杣雅司展

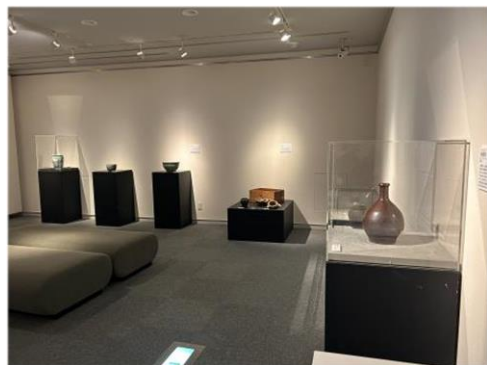
7月27日(土)
～
9月1日(日)



山梨県北杜市にて絵を描き続ける画家杣雅司(1946-)の展覧会。
器楽と祈りをテーマとした、重厚な油彩画を約50点展示。
関連して、作家と協働し、展覧会図録を作成。

9月11日(土)
～
10月20日(日)

東信濃工芸作家展vol.8.5 江戸末期の信州工芸



陶芸家の角りわ子氏をゲストキュレーターにむかえ、東信地域で活躍する作家を紹介する、梅野記念絵画館恒例の展覧会。

今年度は、同時開催の「東御の刀鍛冶」展に関連して、江戸末期の工芸作品を取り上げ展示した。

梅野コレクションより探る 魅惑のモダン・デザイン展

1月11日(土)
～
3月23日(日)



「デザイン画」の分野を取り上げた展覧会。図案作品など約90点を展示。学芸の核の仕事である収蔵品の調査・研究を行い、展覧会を構成した。関連して、展示解説のギャラリートークを実施。



■常設展の展示計画(企画展ごとに入れ替え)

各展示期間において、季節感や同時開催の企画展に合う作品を選定。
また、物足りなさを感じさせないような展示を意識。



■チラシデザイン作成(ナイトミュージアム)

出演者に合わせたデザインを意識。



次年度の目標(山本)

- ▶新体制となる「私の愛する一点展」の企画考案
- ▶東御市に返還された農民美術資料の研究・展覧会企画
 - かつて東御市にも存在した農民美術の魅力を多くの方々に伝えたい。
- ▶絵画館以外の場所でも、協力隊として多くの活動に参加し見聞を広める



■地域との連携

北御牧中学校での部活動指導員として活動(4月～)。
梅野記念絵画館での課外部活動を実施。



次年度の目標(佐野)

- 東御市、梅野記念絵画館の特色に沿った作家の調査研究、展覧会の開催
- 地域の現代作家を紹介する展覧会企画・イベント(準備中)
- 市内外の協力隊や中学校美術部と協働した企画の実施
- 学芸員活動に関する論考や記録の作成

刀 剣 文 化 振 興



目 黒

ミッション

- 東御市の刀剣文化に関する調査研究
- 展覧会、イベント等を通して、東御市の刀剣文化を市民に伝える

主な活動

- ・刀剣文化にまつわる展覧会の企画・実施
(研究、作品調査、展示、外部関係者との打ち合わせ、教育普及)
- ・県内外の刀剣関係者との人脈作り



企画展

東御の刀鍛冶 – 繋ぐもの –

源清麿、山浦真雄、山浦兼虎、そして宮入法廣へ

日時：9月14日(土)～11月24日(日)

会場：梅野記念絵画館



主
な
業
務

- ・出品作品の選定、調査
- ・作品借用にかかわる業務
- ・出品目録や図録の作成
- ・ゲーム「刀剣乱舞ONLINE」との
コラボレーション
- ・期間中のイベント企画、実施
- ・展示作業、受付業務等の運営

■多様なイベントの企画・実施

- ・オープニングセレモニー「特別対談」
- ・ギャラリートーク(計4回)
- ・「刀剣乱舞ONLINE」コラボイベント

工夫

刀剣に初めて触れる方に向けた分かりやすいもの、深く知りたい方に向けた専門的なものなど、幅広く対象とした内容のイベントを複数企画。



■観光分野との連携

- ・市内周遊マップの作成
- ・市内周遊バスの運行
- ・企画展×「地域共同企画」
ー市内の事業者様と連携したメニューや商品の開発、情報発信等



工夫

本展覧会を通して初めて東御市を知った・訪れた方々にも、東御市の歴史や文化、魅力を伝えられるような内容を意識。公式X(旧Twitter)を開設し、SNSで積極的に情報発信。



来場者1万人を達成！



来場者の反応①

SNSでは…

- 東御市の魅力を知ることができた
- 将来移住したい
- 今年のふるさと納税は東御市にする

シティープロモーションに
繋がる

来場者の反応②

ギャラリートークを通して…

- 東御市で生まれた刀工がいたこと、活躍している方がいることを知った
- 刀の鑑賞方法をこれまで知らなかった。刀剣の美しさを知れた

地域の刀剣文化を普及し、
より多くの方に刀剣の魅力を
伝えることができた



次年度の目標(目黒)

- 市内の様々な刀剣文化の発信
- 宮入法廣刀匠の再現刀や正倉院に関する仕事を伝える
- 企画展をきっかけに見つけた山浦関係と思われる資料調査や論考

文化芸術振興(火のアートフェスティバル)



山 崎

ミッション

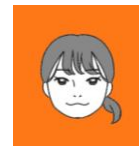
- 火のアートフェスティバルの企画、運営
- 美術館等の教育普及活動の企画、運営補助

主な活動

- ・火のアートフェスティバルに向けた準備、運営
(出店募集、陶芸教室の開催、その他企画、チラシ制作等)
- ・美術館等と連携した一般向けワークショップ等の企画、運営
- ・対話鑑賞事業(R5年度ミッション)の補助

今年度の取り組み

第32回 火のアートフェスティバル 〈2024年10月12日(土),13日(日)開催〉



主な業務

- ・ テーマ等、イベント内容の企画、当日の運営
- ・ 陶芸/登り窯焼成にかかわる業務 – 陶芸教室、地域の陶芸グループベトさんによる作業補助
- ・ 出店募集、選考 – クラフト/カルチャー/グリーン/フードの4分野
- ・ ワークショップ – 子どもが楽しめるクラフト系ワークショップの調査、依頼
- ・ チラシ、場内マップ等のデザイン作成、SNS等での情報発信

■学校陶芸教室

6月～8月にかけて、東御市内の7保育園等・1幼稚園、5小学校、2中学校で実施。

22クラス計503名の子どもたちが作品を制作。



■一般陶芸教室

7月～8月に計4回実施。市内外から計88名が参加し、陶芸作品を制作。



ともに講師は陶芸グループベとの皆様

地域の方との交流
体験を通した登り窯の歴史・文化の普及

火のアートフェスティバル

工
夫
①

市政20周年記念として、**他イベントとのコラボレーション**を企画。

●スケッチ大会&アートチャレンジ ●東御の刀鍛冶展 ●Sany TOMI

■ワークショップエリア

「スケッチ大会&アートチャレンジ」

-自然、アート、文化と触れ合う

火のアート
フェスティバル

×

丸山晚霞
記念館



■出店エリア 地域工芸作家の紹介&販売

-「東信濃工芸作家展」に関連したブースの展開

-地域で活動する作家と来場者をつなぐ



火のアート
フェスティバル

×

梅野記念絵画館
ふれあい館

■ステージエリア 鵬玉会による「刀剣演舞」

- 「東御の刀鍛冶展」⇔フェスティバルをつなぐ



■ステージ&ワークショップエリア「サッセンショー&体験会」

- アート⇔スポーツの分野をまたいだ連携



山本隊員×森山隊員



サッセン：侍を現代に再現した次世代のデジタルスポーツ

火のアートフェスティバル

- エ Instagramを活用した情報発信
- 夫
- ②
- ー 登り窯の紹介、イベント内容の事前告知
 - ー 当日は、メインイベントである登り窯焼成の様子を随時更新(リール・ストーリー機能)



次年度の目標(山崎)

- 来場者と、地域の文化、自然、アート、食との出会いの創出
- 幅広い年齢層に合わせた企画考案
- 美術館やその他分野と連携し、何回来ても楽しいイベントに

文化芸術の担い手支援（教育普及）

ミッション

■東御市での朝鑑賞の推進

小 沢

■大学等と連携した小中学校等での教育普及活動の企画・運営

主な活動

- ・市内小中学校で実施する朝鑑賞のコーディネート
（教員向け研修の企画実施、記録、アンケート収集等）
- ・大学や美術館と連携したワークショップの企画、運営補助

■ 朝鑑賞の推進

朝の10分間で行う、美術作品の対話鑑賞を用いて行うコミュニケーション活動
令和5年度から、東御市内全小中学校での取り組みがスタート



主 な 業 務

- ・各学校との調整
- ・ファシリテーターとなる教員向けの研修会の企画、実施
- ・実施の記録(写真)、動画撮影、共有

工 夫

■ 定着のため、主に教員向けにアプローチ

- ・記録動画の限定公開
- ・全学校で共有する「対話鑑賞通信」の作成
- ・有識者を迎えた研修会の実施



【朝鑑賞】参考映像

@tomi-asakansyou

このチャンネルの詳細 ...さらに表示

チャンネルをカスタマイズ

動画を管理

ホーム





アンケートより

- 意見を出し合えてぶつかりあいもない、楽しく意見を尊重し合える。
- 自分の考えがすごい広まった。
- 自分の考えを否定する人がいないから

各学校での定着率UP
子どもの変化を感じ始める教員も



令和5年度末には、保護者の方に活動を紹介するパンフレットを作成



令和6年度末も作成予定！

次年度の目標(小沢)

- 朝鑑賞の更なる定着と発展。
一子どもからの能動的な反応・変化を得る
- 対話鑑賞をベースにした展覧会を企画中。

■美術館と連携した教育普及活動への参加



市内外の小中学校等での対話鑑賞



アートを活用したワークショップ



頻繁に学校に足を運び、
子どもの変化や成長を実感

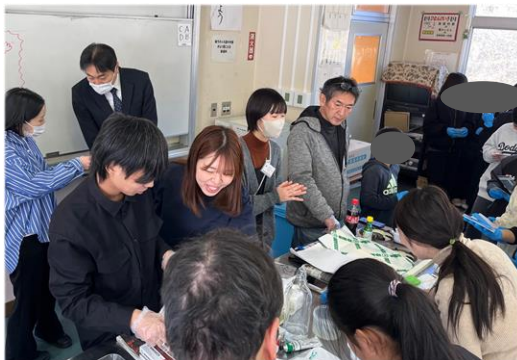
北御牧小学校の読書週間企画

佐藤文音氏を招いた特別交流授業

〈全校生徒との交流〉



〈4年生とのキッチンリトグラフ〉



〈3年生との読み聞かせ&質問会〉



学校との連携で

地域の子どもが作家と触れ合う機会に

吉田遠志展(丸山晚霞記念館) × 佐藤文音 おしゃべり鑑賞会

〈上田市・東御市から計15名が参加〉



〈作家と一緒に作品の対話鑑賞〉

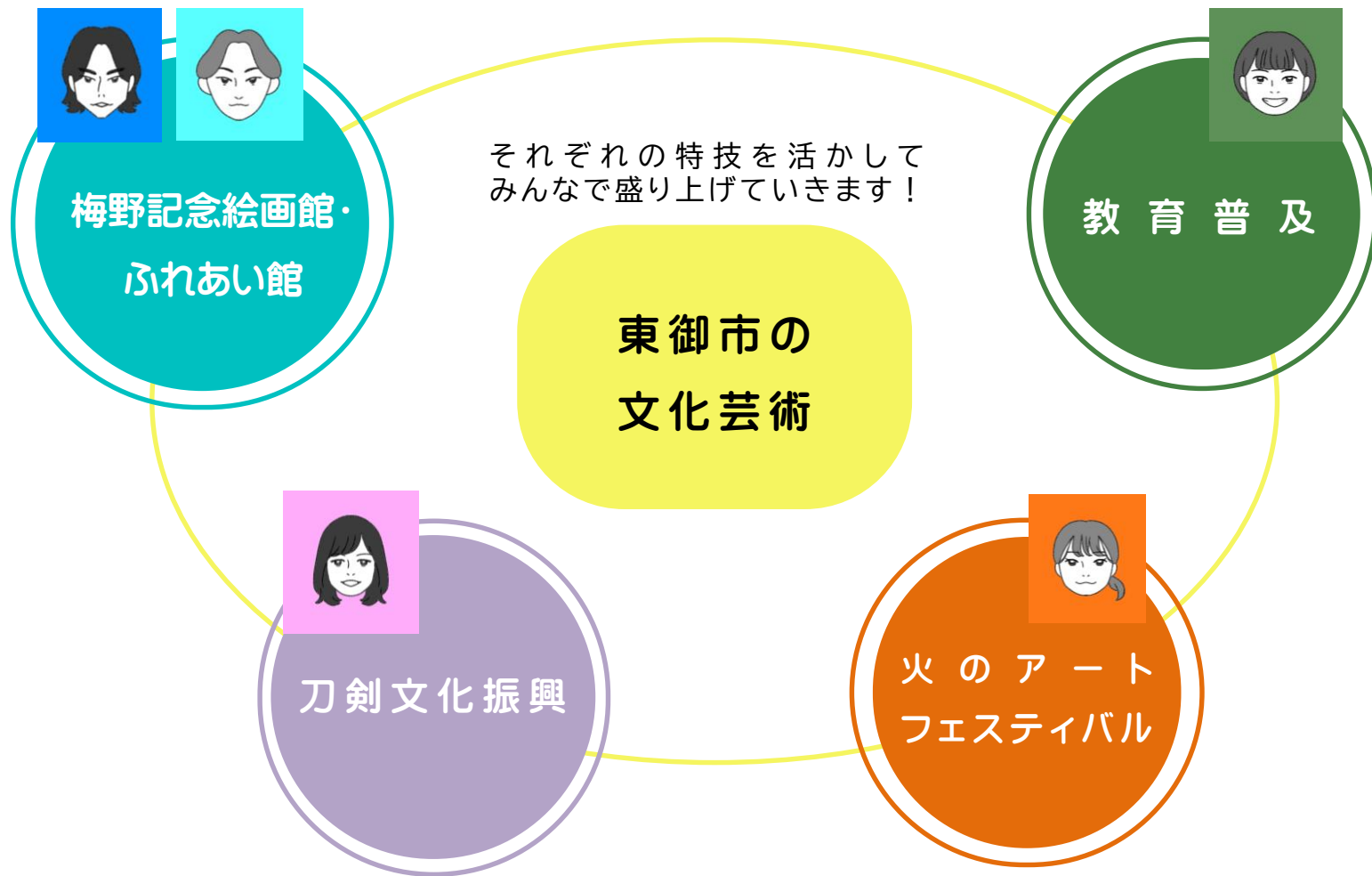


〈佐藤文音展での公開制作作品を特別公開〉



美術館同士も連携

地域の方が様々な芸術に触れる機会の創出



おわり

